

美しい郷へGO!

白鷹発 未来い・環境ニュース



エコドライブ講習会

10月30日に中央公民館で、町女性の会のみなさん6人を対象にエコドライブ講習会を行いました。

計測器を取り付けた車で1回目の実車3・3キロを普段どおりに運転したのち、DVDを見ながらエコドライブのポイントの講習を受け、受講後そのポイントに注意しながら2回目の実車を行いました。

講習を受ける前と後では、リッターあたりの燃費改善率は最高で15・3%という結果でした。日頃からエコドライブのポイントを意識しながら運転すれば、環境にもお財布にもやさしいということになります。

みなさんもぜひエコドライブにチャレンジしてみませんか。

ごみダイエット講座

今年度は十王地区からごみダイエットモニターを募集

し、ごみダイエット講座を開催しました。今回は燃えるごみの減量に取り組みました。

10月16日に第1回目の講座を開催し、町のごみの現状についての講話や、意見交換等を行いました。この日からごみの計量スタートです。モニターの方々にはごみ家計簿をつけていただきます。最初の1ヶ月間は今まで通りにごみを出してもらいます。

11月13日に第2回目の講座を開催し、ごみ減量のポイントの紹介や、参加者同士での情報交換等を行いました。この日から1ヶ月間は全力でごみ減量化に取り組みることになります。

12月11日に第3回目の講座を開催し、前半の1カ月と後半の1カ月でどのくらい減量できたか集計しました。

結果、参加者ほとんどの方が、ごみの減量に成功しました。『生ごみを堆肥化するようになり、小さな紙でも古紙に出すようにしたら燃えるご

みがかなり減った』など、とても参考になったという感想が聞かれました。

今後も活動の輪を広げ、各地区でダイエットモニターを開催していく予定です。

環境にやさしい

『らくらくプールそうじ』

猛暑の夏、みんなを楽しませてもらった学校プール。今はひっそりと今年の夏を待っています。でも、秋から春までの間には、雨による空気中の

ごみや風で葉っぱや土などが入るため、栄養分となってアオコが発生し春のプールそうじは大変です。水環境部会では、町内小中学校や保育園のご協力をいただき、EMを使ったプールでの環境浄化に取り組んでいます。EMにより、アオコや悪臭の発生抑制、洗剤の抑制、そして清掃時間の短縮が図られます。

昨年10月から11月にかけて、家庭からペットボトルに入れた米のとき汁を学校に持ってきてもらい、授業のなかで環境に関する講座と米のとき汁発酵液づくりをしました。約1カ月以上かけて発酵

させ、自分たちが作った発酵液をプールに投入しました。気温が低く発酵が進まず、加温のためにお預りしたままご迷惑をおかけした学校もございましたが、雪解けにあわせてお伺いします。

駐車場ではもみ殻固形燃料製造プラントの実演会を開催し、もみ殻から固形燃料（モミガライト）になるまでを体験させていただきました。

冬の暖房燃料はもちろんびニールハウスや苗床づくり、燃焼灰は田畑に還元するなど利活用できること、また、い



環境フォーラム

11月23日に「あゆむ」を会場に再生可能エネルギーを考えるをテーマとした環境フォーラムが開催され、町内外を含め約60人の方が参加しました。

小国地産エネルギー研究所（株）取締役所長 菅 美登氏をお招きし「もみ殻の炎が照らすエコロジー」と題し、ご講演をいただきました。

重なお話をお聞きしました。講演前にはギターを抱え「私の子供たちに」という歌を、講演後にはハーモニカ演奏をご披露いただき、会場全体が和やかな空気に包まれていました。菅先生の人柄が表れた環境フォーラムでした。



問い合わせ

白鷹町美しい郷づくり推進会議（事務局 町民課）
環境係

☎ 85-6131